

ヘリポート 間近で見た

北見赤十字病院の親子見学会

北見赤十字病院の施設を親子で巡る見学会が同病院で開かれた。親子21組がドクター用のヘリポートなどを間近に見た(写真)。

医療職の仕事に興味を持つもおうと同病院と市民団体「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」が

22日に開催。地上約40㍍の本館屋上にあるヘリポート



から市内の街並みを見た小学生は「すごく高い」と驚き、停電時に重油7万㍑で本館の電力を3~5日間まかなう大型自家発電装置や、血液などを調べる検査室も見学した。

その後、親子は研修医や看護師らと交流。北見・東小6年の小形るうかさん(11)は「体が不自由な人のために、理学療法士を目指して頑張りたい」と話していた。

(熊谷知喜)